



本社ビル

- 本社所在地：東京都千代田区
- 事業概要：食品物流の3PL受託および受発注・購買・決済代行のワンストップ提供
- 常時使用する従業員：121名
（2026年10月時点）
- 現在の売上高：52億円
（2026年5月期）
- 法人番号：5010001212646
- Web：https://griffith.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

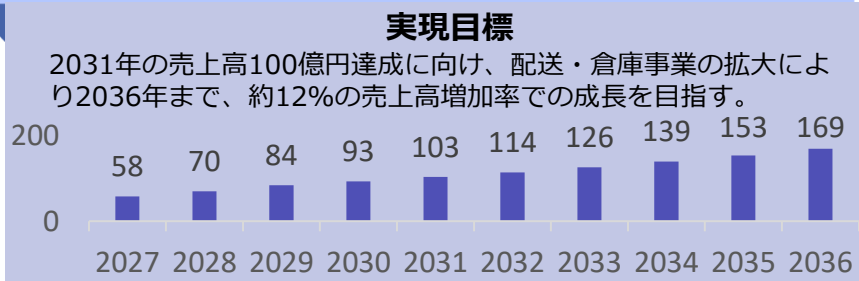


代表取締役
宮内兼康

LLPとして食品物流を支えます

私たちは2020年の創業以来、常温・冷蔵・冷凍の3温度帯に対応した食品物流に特化し、全国の外食チェーンをはじめとするお客様の“食”を支えてまいりました。単に「運ぶ」だけでなく、預かり・扱い・販売を支え・管理し・提案する——倉庫運営から3PL、商流サポート、荷主様の立場に立つLLP（リードロジスティクスパートナー）へと、提供する価値を高めてきたことが私たちの強みです。100億宣言は単なる規模の拡大ではなく、食品物流の力で社会と、ともに働く仲間とその家族の幸福を創造するための挑戦です。安全第一を基本に、社員・お客様・地域とともに、誰もが安心して暮らせる社会の実現を目指してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題



- 課題**
- ・拡大する物流需要に対応するための、輸送・倉庫体制（人員・拠点・システム）の整備と拡充。
 - ・深刻化する物流業界の人手不足に対応するための、ドライバー・庫内スタッフ・管理人材の確保と育成。
 - ・人手に依存した業務の効率化のための、配車・庫内・請求業務のDX・システム化。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

- 目指す成長手段**
- ・配車・在庫・請求業務のDX化により、属人化を解消し生産性を高める。
 - ・倉庫内業務において「省人化・省力化」を促進し、生産性を高める。
 - ・適正運賃の収受と高付加価値化により、収益力を強化する。
 - ・協力会社ネットワークを拡充し、「サービス空白地域を解消」し、物量増加と繁閑差に対応できる輸送力を確保する。
 - ・EC物流・3PL（物流一括受託）を拡大し、成長市場の需要と取引単価を取り込む。

- 実施体制**
- ・代表取締役をトップとする全社横断の推進体制のもと、経営管理部門が中心となり各部門と連携して計画を推進する。
 - ・M&A・戦略提携は、経営企画機能を軸に、金融機関・M&Aアドバイザー等の外部専門家と連携して推進する。
 - ・新規分野の開拓は、営業部門を主体に、倉庫・運輸の現場部門と連携して推進する。
 - ・進捗は経営会議でKPIのPDCAを回し、全社で管理・検証する。